

【特別支援学校 生活単元学習における活用案】
高等部「私たちの町」における活用について

～基本的な考え方～

本案は、高等部の生活単元学習「私たちの町」における「ひむか学」のホームページの活用例を示すものである。

生活単元学習においては、各教科、道徳、特別活動及び自立活動の全部又は一部を合わせて指導計画を作成する。作成にあたっては、個々の生徒の実態に即して、生活に結びついた学習活動が展開できるよう配慮する。

本単元の主な目標は以下のとおりである。

- ・ 「ひむか学」ホームページの活用をとおして、情報収集や活用の方法について体験的に理解する。
- ・ 自分たちが調べたことを発表したりまとめたりする事によって、自分自身の住む町への理解を深める。
- ・ 自分たちの住む市町村や県に関する学習において、様々な側面からその特長を知ることによって自分自身の生活と地域とのかかわりに興味関心をもつ。

学習の流れについては、指導者の意図や生徒の実態に応じて、単元の設定やねらいを変更したり、各コンテンツの活用を工夫したりする事で、さらに教育効果を高めることが可能である。

各学校で地域情報を共有する取組を進める。

学習の流れ		「ひむか学」ホームページの活用例	
		ページ	活用とねらい
		ひむか学の教材名	
導 入	1 オリエンテーション ・ 地図等を利用して宮崎県や市町村の所在を確かめる。	ひむか学のとびら	<ul style="list-style-type: none"> ・ コンテンツを利用した学習活動を行うことへの興味関心をもつ。 ・ 自分が調べてみたいことを書き出し、発表することをおして、学習の見通しをもつ。
	2 コンテンツを活用し、調べ学習を行う手順を知る。 ・ 宮崎と「ひむか」との関連を知る。 ・ 「ひむか学」のもくじをみながら学習課題をつかむ。		
展 開	3 コンテンツを活用し、調べ学習を行う。 ・ それぞれが選んだテーマに沿って、調べ学習を行う。 ・ 調べた内容を書き出したり、プリントアウトしたりして、分かったことをまとめる。	全ページ	<ul style="list-style-type: none"> ・ ホームページ全体を概観し、自分の興味関心あるテーマを自ら選択できるようにする。
		太陽がいっぱい宮崎	<ul style="list-style-type: none"> ・ 宮崎の自然がはぐくむ農産物や海産物の生産や消費について知ることによって、宮崎の特長や経済活動への理解を深める。
		宮崎人の夢と祈り	<ul style="list-style-type: none"> ・ 宮崎に伝わる祭りや方言民謡や踊りを知ることによって、自分たちの住む地域の行事への興味関心や理解を深める。
		ふるさと宮崎を愛した人々	<ul style="list-style-type: none"> ・ 様々な分野で活躍した宮崎人の生き方を知ることによって自分自身の望ましい生き方について考える。
	4 自分の身近な生活にある宮崎について調べる。 ・ 毎日の生活で利用する商店や職場実習等で経験した学習の中に、「ひむか学」で調べたことがらがあるかを調べる。 ・ 美術館などを見学し、自分達が調べた人物の業績や作品にふれる。	リンク集	<ul style="list-style-type: none"> ・ 美術館や資料館を訪ねたり、地域の人々に聞いたりすることで、自分たちが生活する場としての宮崎への理解を深める。
終 末	5 調べた結果を発表する。 ・ 調べた結果を文化祭などで発表する準備をする。 ・ 相手に分かりやすく伝えられるよう発表や資料の提示の方法を工夫する。		<ul style="list-style-type: none"> ・ 発表することをおして自信をもたせ、コミュニケーションの力を高める。 ・ 郷土への理解を深め、これからの社会生活を考えることをおして、自分への自信や将来への夢や希望をはぐくむ。